

平成 23 年 5 月

ロハス検定受験者 各位

ロハス委員会運営事務局

事務局からのご案内

1. お詫びと訂正

ロハス検定テキスト（第3版）内の本文中に誤りがありました。下記の通り訂正してお詫び申し上げます。

テーマ 65. 世界のソーシャルアクション（153 ページ）

【誤】 マイクロレジット創設者で、貧困なき世界を目指す経済学者のムハンマド・コヌス氏が



【正】 マイクロクレジット創設者で、貧困なき世界を目指す経済学者のムハンマド・コヌス氏が

2. 追加情報

ロハス検定テキスト（第3版）の追加情報です。今後の活動の参考になれば幸いです。

テーマ 7. 国産の食べ物を選ぶ（34 ページ）

加工食品の産地（原産国）について

加工食品は、その商品が製造された最終加工地が原産国となります。

したがって、海外で最終加工されてから輸入した商品には原産国表示が義務づけられることになり、原料を輸入して日本国内で最終加工する場合は「国産加工品」という表示がなされます。つまり、原材料が海外のものであっても、加工が日本国内でなされたものには「国産加工品」表示がなされるということです。

テーマ 8. 魚を食べる（36 ページ）

魚の産地（原産国）について

魚は、捕獲した船の船籍が原産国として採用されます。

たとえば、

日本国籍の船が収獲した魚：「日本産」

韓国国籍の船が収獲した魚：「韓国産」

中国国籍の船が収獲した魚：「中国産」

となります。

したがって、「ノルウェー沖でとれた国産の魚」というものも存在します。

日本国籍の船がノルウェー沖で漁獲した魚を指すわけです。

以上